

Press Release

報道関係者各位

平成 21年 4 月 23 日

株式会社ユビテック(大証 HC 6662)
株式会社ソフトフロント(大証 HC 2321)
株式会社ネクストジェン(大証 HC 3842)

IPA SIPの脆弱性に関する検証ツールを一般公開 ～ユビテック・ソフトフロント・ネクストジェンが共同で開発に協力～

株式会社ユビテック(本社:東京都品川区、代表取締役社長:荻野 司、以下「ユビテック」)と、株式会社ソフトフロント(東京本社:東京都港区、代表取締役社長:阪口 克彦、以下「ソフトフロント」)、株式会社ネクストジェン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大西 新二、以下「ネクストジェン」)は、独立行政法人情報処理推進機構(以下、「IPA」)が公開した「SIPに係る既知の脆弱性検証ツール」の開発に協力しました。

SIP(Session Initiation Protocol)は、マルチメディアデータを端末間でリアルタイムに双方向通信するための通信制御プロトコルとして、コンピュータをはじめ、情報家電や携帯端末などの組込み機器への使用が広がっています。一方で、SIPを実装したソフトウェア開発においては、既に公表されている脆弱性を体系的に検証することができる検証ツールが整備されていなかったことから、既知の脆弱性が作りこまれてしまうというケースが見受けられていました。そこでIPAでは、SIP対応製品における既知の脆弱性の“再発”防止のため、製品開発者が脆弱性を体系的に検証できる脆弱性検証ツールの開発を行いました。検証ツール及び調査報告書の詳細については、以下IPAのホームページをご参照下さい。

- ・IPA プレスリリース「SIPの脆弱性に関する検証ツールを公開」
http://www.ipa.go.jp/security/vuln/documents/2009/200904_vuln_SIP.html
- ・IPA 「SIPに係る既知の脆弱性検証ツール V1.0」
http://www.ipa.go.jp/security/vuln/vuln_SIP_Check.html
- ・IPA 「SIPに係る既知の脆弱性に関する調査報告書 改訂第2版」
http://www.ipa.go.jp/security/vuln/vuln_SIP.html

SIP関連製品の開発者は本ツールを活用することで、脆弱性の有無や脆弱性の潜む場所を簡単に判定することができます。また、本ツールに併せて公開された「SIPに係る既知の脆弱性に関する調査報告書」では、既に公表されているSIPの脆弱性情報が収集・分析され、解説書としてまとめられています。検証ツールにより検出された脆弱性の詳細について本書を参照することで理解し、その対策方法を確認することが可能になります。

今回のツール開発においては、IPネットワークに関する幅広い知見と高度な技術を有するユビテック、様々なSIP関連製品やソリューションを提供することで、SIPが持つ可能性を追求しつづけているソフトフロント、そしてSIPを活用した次世代通信網(NGN)の通信エンジニアリング企業であるネクストジェン、3社の知識と経験を活用し、開発を推進してまいりました。3社はユビテックを幹事企業とする「SIP脆弱性検証ツール開発コンソーシアム」を結成し、ネクストジェンが検証ツールの要件定義、ユビテックが設計・開発および脆弱性情報の調査、ソフトフロントが検証ツールの評価項目の設定と評価試験をそれぞれ担当しまし

た。

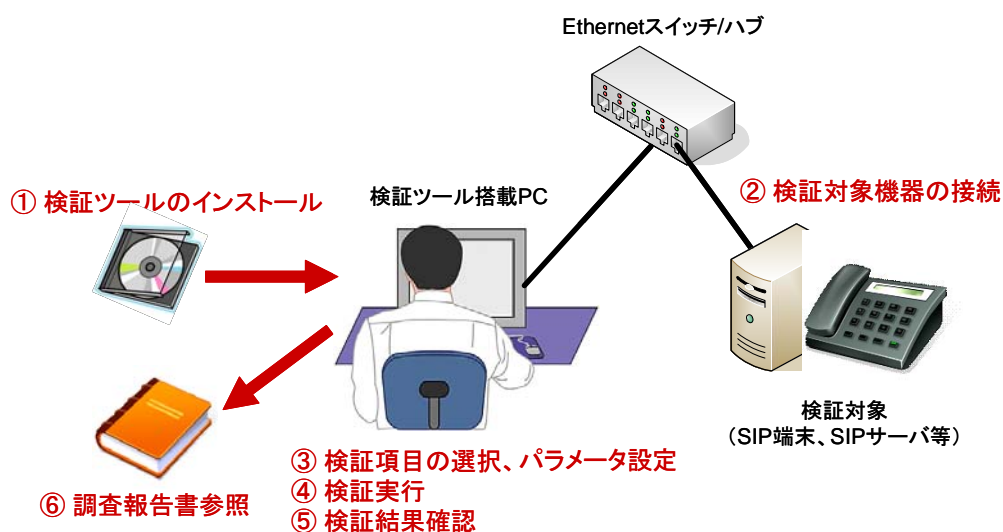
引き続きユビテックでは、あらゆる場所や場面に対して幅広くIT技術を活用し、「安全」「安心」なネットワークが利用できるための研究開発を続けてまいります。

ソフトフロントは、これからもSIP技術を核として、これまで培った技術力を活かし先進的なコミュニケーション環境を開拓していきます。

ネクストジェンでは今後も、豊富なネットワーク構築実績に加え、こうしたセキュリティソリューションを通じて得られた知見やノウハウを活用し、先進的なネットワーク・サービスの実現に貢献してまいります。

<検証ツールの利用イメージ>

※IPA 開発概要「SIPに係る既知の脆弱性検証ツールバージョン1の開発」より引用



■SIPに係る既知の脆弱性検証ツールの主な特徴

- ・ SIP 対応製品開発者が、開発した製品に SIP に係る既知の脆弱性が作り込まれていないかを確認することができます。
- ・ 本ツールによる検証実施結果は、GUI で検証結果のサマリを表示する機能や検証のメッセージフローやメッセージボディを出力するレポート機能を持っています。
- ・ 検証ツールを搭載したパソコンの中に仮想的に、擬似 SIP サーバや擬似 SIP 端末を構成させた検証環境を構築することができ、利用者は検証環境を構築するための手間を省くことができます。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課
電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561

株式会社ソフトフロント 経営企画室 広報担当 中村
電話: 03-3568-7007 FAX: 03-3568-7008

株式会社ネクストジェン 管理本部 経営企画部 住田
電話: 03-3234-6855 FAX: 03-3234-6857